

# Neues in Nara

Nr.68

2019年6月21日



Japanisch-Deutsche Gesellschaft Nara (JDG-Nara)

奈良日独協会 (会長 河野良文) 奈良市大安寺 2-18-1 大安寺内

Tel/0742-61-6312, Fax/0742-61-0473

<http://www.daianji.or.jp/jdgn/index.html>

編集委員：林 (hayashiy@zeus.eonet.ne.jp)、峯本 (hmine-24@m3.kcn.ne.jp)

編集委員より：会員の皆様からの積極的なご投稿をお待ちしています！

## ●行事予定

### 1. ビア・アーベント

日時：7月27日(土)17時30分～19時30分

場所：大安寺「獅子吼殿」

参加費：3,000円 (学生 1,500円)

ご家族・友人をお誘い頂き、多数のご参加をお待ちします(詳細、同封のチラシを参照願います)。

### 2. 第23回シュタムティッシュ

9月1日(日)15時より大安寺催事棟にて会員の菊池 攻様(奈良トヨタ自動車(株)取締役社長)より、話題提供を頂く予定です(詳細後日ご案内)。

## ●行事報告

### 1. 奈良日独協会・2019年度年次総会

5月11日(土)大安寺にて開催され、隅田憲孝理事を議長に選出。新任理事に中祢勝美さん(現在・天理大学准教授)が選出されたほか、すべての議案が提案通り選出された(左上写真参照)。

### 2. 講演(第22回シュタムティッシュ)

総会に引き続き獅子吼殿にて開催、会員の高原弘海様に「ドイツの社会保障と介護保険」と題して話題提供頂いた。講演では、社会保障発祥の国ドイツの社会保障の特徴と世界最初の介護保険制度について、その誕生のいきさつから現状に至るまで詳しくお聞きすることが出来ました。お話は、今年2月に訪問された北ドイツのプロテスタント系医療福祉施設の模様など現地の最新の情報とともに、ベルリンの壁崩壊や、各地のビールの特色などに触れて頂き、大変有意義な会となりました。



### 3. 全国日独協会連合会総会

4月18～19日に新潟市で開催され、当協会からは、松本規子・松本俊郎両理事が参加しました。

## ●会員だより

小川住江さんから

**You** は何しにドイツへ?!

夫の赴任先のハンブルクに着いたのは2000年2月のことです。一人で買い物くらいできなくてとは、翌月から全日制のドイツ語学校に入ります。数ヶ月後、下校路で見慣れた食器屋さんのショーウィンドウに書かれた”Hamburger Porzellanmalerei Schule”(磁器絵付講座)の文字が読めたのです。夢が叶った瞬間でした。

長年磁器絵付けに興味を持ち続けてはいましたが、趣味で習えるとは思ってもみませんでした。おずおずとドアを開け、おぼつかないドイツ語で申込みました。翌日からは級友からの誘いも断り、毎日放課後には絵付教室に通いつめる生活が始まります。幸い絵付は見習うことが一番の習得法です。私の情けないドイツ語でも不自由はありませんでした。

入門時はまるで書道のような運筆練習ばかり、いつになったらお花が描けるようになるのかと、溜息のするような日々が続きます。けれど数ヶ月後、ようやく一輪のチューリップをカップに描き終えて、それでお茶を頂いた時の嬉しさは格別でした。コーヒーのセットからディナーセット、花絵付から果物絵付、小鳥絵付へと、私の絵付への熱は高くなるばかりで、帰国後もひとりでドイツへ絵付勉強に通い、とうとう2006年には自宅で教室を開くに至ります。磁器上絵付は老後の私の仕事となり、ドイツでの約3年間の生活は私の人生の宝物になりました。



Dresden 郊外 Radebeul でのプライベートレッスン



Hamburg の磁器上絵教室

## ●新入会員

亀井明子さん(奈良市)が入会されました。